

\* ひとりじゃないよ! 仲間がいるよ! \*

 りんりん会報  
~ No.68 ~

Rin Rin  
H24. 10 月発行

\* りんりん会報に寄せて No.5 \*

第 20 回日本乳癌学会

大崎市民病院乳癌外科科長 吉田 龍一

6 月末に熊本で開催された第 20 回日本乳癌学会に行ってきました。昨年は仙台で開催されましたが、年 1 回、全国から乳癌に携わっている研究者や医師、看護師などが一堂に会し、朝から晩まで乳癌とその治療などに関する新しい知見を発表するのです。

仙台から飛行機で福岡空港に行き、JR 博多駅から九州新幹線で 30 分ちょっとで熊本です。あっという間で旅行情緒はありません。あいにくの梅雨空でしたが、学会は予定通り開催されました。

最近の傾向としては、治療に関しては薬物療法の話がほとんどで、手術に関する話題はあまりありません。外科領域では乳房再建がトピックで、いろんな施設からいろいろな再建方法が発表されました。大半は形成外科医の発表でしたが、一般外科医でもできる乳房再建と銘打った発表もありました。いろいろ考えさせられるところがあり、今後これらを生かした手術方法を考えたと思います。かつては乳癌学会に所属している会員のほとんどは外科医でしたが、今では放射線科医や腫瘍内科医などメスを持たない医師が多くなりました。また、女性医師や看護師さんの参加も多いので、年々女性の参加者が増えているのも特徴です。

さて、熊本市は 4 月に政令指定都市になったばかりで、乳癌学会が初めての全国会議ということで、経済効果を期待し市を挙げて学会に協力してくれたようです。市の真ん中にあの加藤清正の熊本城があり、路面電車も通っております。私個人では 4 度目の熊本ですが、学会の楽しみは勉強だけでなく、その地方の食べ物や観光も楽しみです。

幸い学会期間中は小雨程度は降ったものの時折陽が射すこともあり、学会の合間を縫って観光に出かけました。熊本といえば阿蘇ですが、連日雨で景色も期待できないので天草に行ってみました。有明海に浮かぶ天草の島々は実は橋でつながっておりクルマで行けます。

行ってみると、まずは有明海の広大な干潟が目に入りました。海の向こうには以前噴火した雲仙普賢岳がそびえ立っております。そして、天草市内にはキリシタンや天草四郎に関する場所がたくさんあったというか、それしかないといった感じです。江戸時代初頭、キリシタン弾圧に加え飢饉、厳しい年貢の取り立てに対する百姓一揆が島原の乱で、天草四郎を中心とした百姓 vs 幕府軍という構図でした。天草の博物館には多くの資料が展示されています。最終的には鎮圧されてしまいましたが、天草四郎というカリスマは今でも語り継がれています。

それから、天草の観光というと、実はイルカウォッチングが有名です。有明海には 300 頭ほどのミナミバンドウイルカという種類のイルカが生息しているそうです。時折小雨がぱらつく天気でしたが、船に乗って沖に行くとかくさんのイルカが群れをなして、船の下に潜ったり、船と一緒に泳いだりしていました。1 時間ほどで港に戻り、そのまま熊本に引き返して観光は終わりましたが、非日常的なひとときを過ごすことができ、リフレッシュできました。

くれぐれも誤解しないで頂きたいのですが、私は乳癌学会に行ったのであって、決して旅行に行ったわけではありませんよ。ちなみに来年は浜松で開催されます。浜松といえばウナギですね。これもまた楽しみです。



**\* 8/25(土) : 定例会 (情報交換会) がありました。  
~参加者: 17名(初参加: 2名)~**

- 皆さんが、それぞれに辛かったことや不安だったこと、そして、それぞれがいろいろな方法で乗り越えられたことや病気との上手な付き合い方等を話してくれました。
- 患者同士で支えあい、前向きに進むための具体的なアドバイスを先輩から後輩にさりげなく伝えていることがとても印象的な今回の交流会でした。
- 今回、訪問看護ステーションの看護師さんが参加。ご自身も命と向き合わなければいけない時があり、りんりんの活動を知って、お役にたてる部分があれば・・・と話されていましたが、最後に、『皆さん同士で解決しているところが分り、看護師が介入しなくてもいいように感じた、会の活動をPRするような形でのお手伝いを検討したい』・・・との感想をいただきました。



**\* 9/15(土) : 『術後の下着や洋服の工夫』のテーマで話し合いました。  
~参加者: 12名(吉田先生も参加!)~**

- 前日に手術したばかりの方が参加。入院直前に事務所に足を運んでくださり、体験者と話したことで安心して手術に臨めた・・・という素敵なお話をいただきました。
- また、抗がん剤治療中で、不安な思いを涙ながらに訴えられた方もおりましたが、皆さんそれぞれが同じ道をたどって来ているので『私もそうだったよ』の言葉に自分だけじゃないという事が分り、ホッとされたような感じでした。
- 『下着の工夫』の話し合いでは、実際にブラとガードルを上手に縫い付けて、自分に合う下着を作ってきた会員さんがおり、いろいろな不都合に対して知恵を働かせて乗り越えている強さを感じました。(吉田先生も大絶賛! 老後の趣味として作って売ったらどうだ? というアドバイスも・・・)
- 最後に、吉田先生から忠告: 肥満はいろいろな病気を引き起こすもの。とにかく太らないように! ...だそうです。食欲の秋ですが、皆さん、誘惑に負けないで! 頑張りましょう!



**\* りんりん研修会のお知らせです!  
~11/18(日)pm 1時から福祉プラザにて~**

- りんりん研修会も今年で第7回目を迎えることとなりました。
- 今年度は、当初の予定を変更(大塚弓子氏のリンパ浮腫の講演は、来年度に延期しました)、恒例になりました吉田先生の講演(『乳がん治療の進歩』)の他に、石巻赤十字病院・認定遺伝カウンセラーの安田有理氏による講演(『遺伝カウンセラーと遺伝カウンセリングの紹介—遺伝性乳がん・卵巣がん症候群を中心に—』)を計画致しました。遺伝って何? 遺伝性乳がんとは? ...など、最近注目されている内容を皆さんでお勉強してみたいと思います。



**\* With You~あなたとフレステケアを考える会・開催のお知らせ!  
~12/2(日)仙台にて~**

- 今回、東北では初めて With You の活動が開始。患者さんと家族、各科の医師・看護師・技師など医療従事者、その他多職種の関係者が参加し、ともに考え、理想的なケアを実現するための会です。講演やグループワーク等を通して患者の生活の質を上げるための会でもあり、吉田先生もお世話人の一人になっているそうです。りんりんでも全面的にご協力する予定ですので、是非、お友達も誘って参加して下さい。詳細については後日パンフと参加申込書を会員に郵送予定です。お楽しみに!

**【連絡窓口】 大崎市民病院相談支援センター ☎0229-23-3311**